

【証券コード:6728】

第1四半期 決算説明資料(連結) (2010年6月期)

2009年11月12日

株式会社 アルバック

◆ 将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ(FPD)・半導体・太陽電池・電子部品などの業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品・原材料などの市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

◆ 本資料における表示方法について

数値： 単位未満四捨五入

比率： 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

会計期間の表現

2Q(累計) : 第2四半期連結累計期間

2Q : 第2四半期連結会計期間

注)2010年6月期よりセグメント及び品目の名称が変更されています。

1Q(10/6期)の事業環境

■ ポジティブ要因

▶ 「エネルギー・デバイス」が伸長

◆ 太陽電池：国内の投資計画が具体化

◆ 環境対応車（ハイブリッドカーなど）

：販売好調で投資環境が好転

◆ LED ：液晶TV用で需要拡大。台湾、中国、韓国で市場拡大

▶ 液晶関連で、韓国、台湾投資再開。中国の計画が明らかに

▶ メモリ関連で、一部投資回復の兆し

▶ 中国で、産業機器、家電関連の投資が活発に

■ ネガティブ要因

▶ 中国、台湾などで、薄膜系太陽電池の投資回復が遅れる

▶ 自動車業界で、設備投資の凍結・延期が継続

▶ 原材料価格値上げの兆候

▶ 円高が継続

1Q(10/6期)業績

【単位:億円】

	08/6期 1Q	09/6期 1Q	10/6期実績	
			1Q	前年同期比 (増減率)
受注高	395	779	411	-47%
受注残高	1,051	1,853	1,157	-38%
売上高	550	566	336	-41%
営業利益 率	15 2.8%	22 3.9%	-51 -15.1%	—
経常利益 率	15 2.7%	11 2.0%	-48 -14.3%	—
四半期純利益 率	2 0.4%	15 2.6%	-32 -9.4%	—

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

1Q(2010/6期)売上・受注実績(品目別)

品目別売上高実績

【単位:億円】

10/6期 1Q		
品目	売上高	構成比
真空機器事業	251	75%
FPD製造装置	157	47%
PV製造装置	23	7%
半導体及び電子部品製造装置	28	8%
コンポーネント	23	7%
一般産業用装置	19	6%
真空応用事業	85	25%
材料・部材	49	14%
その他	36	11%
合計	336	100%

品目別受注高実績

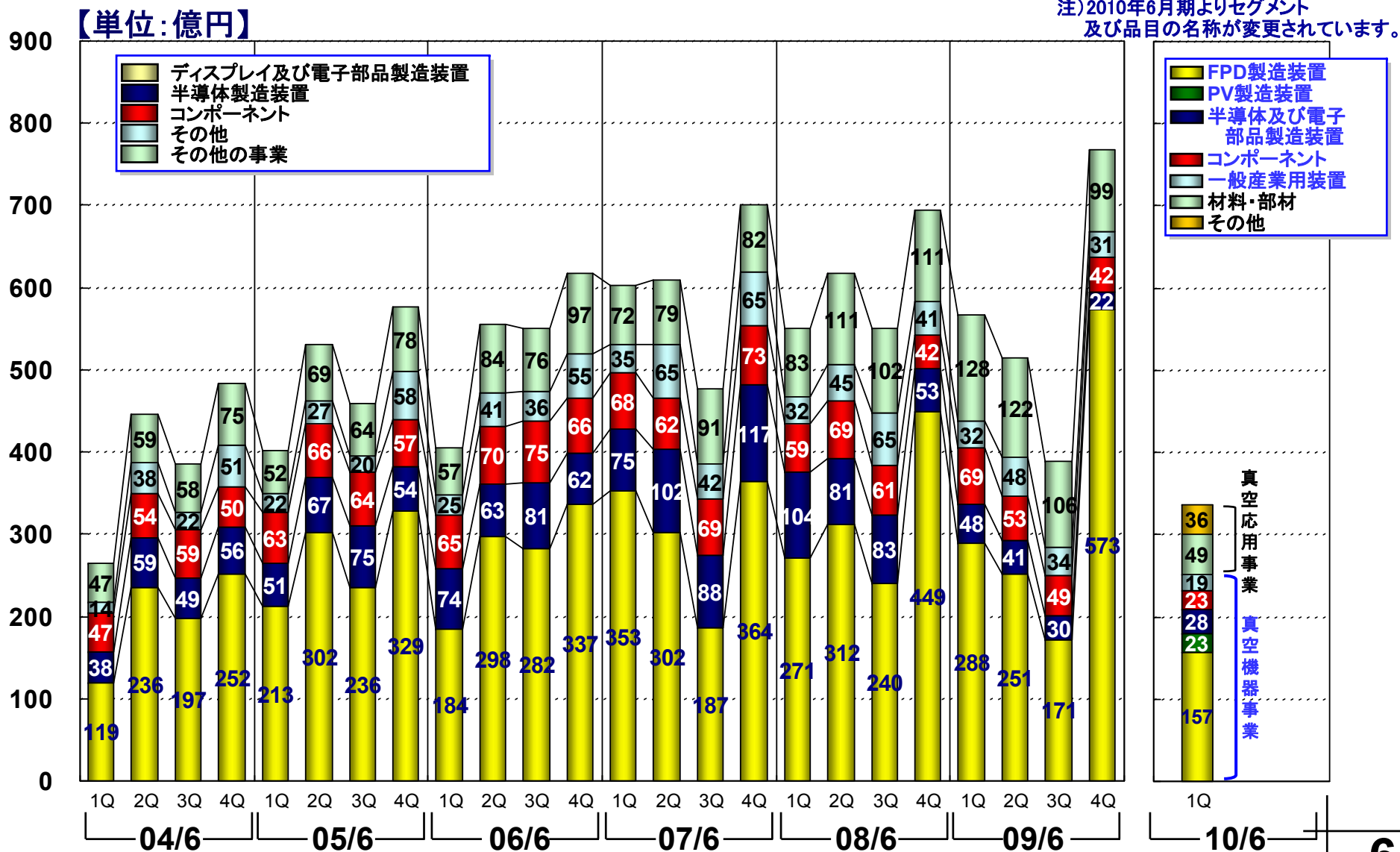
【単位:億円】

10/6期 1Q		
品目	受注高	構成比
真空機器事業	305	74%
FPD製造装置	160	39%
PV製造装置	35	9%
半導体及び電子部品製造装置	42	10%
コンポーネント	41	10%
一般産業用装置	26	6%
真空応用事業	106	26%
材料・部材	50	12%
その他	56	14%
合計	411	100%

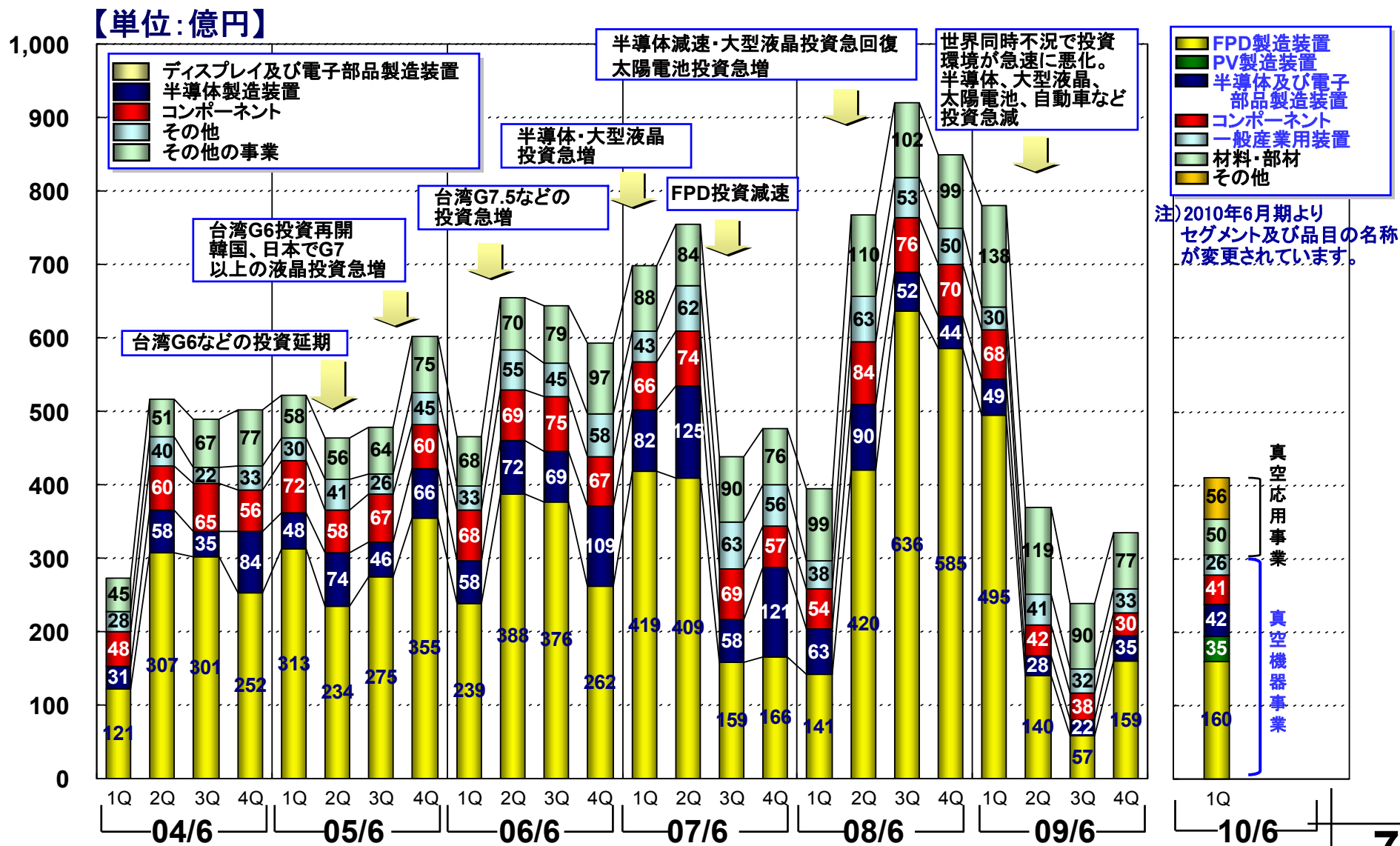
【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

品目別売上高(四半期ベース)

注)2010年6月期よりセグメント及び品目の名称が変更されています。



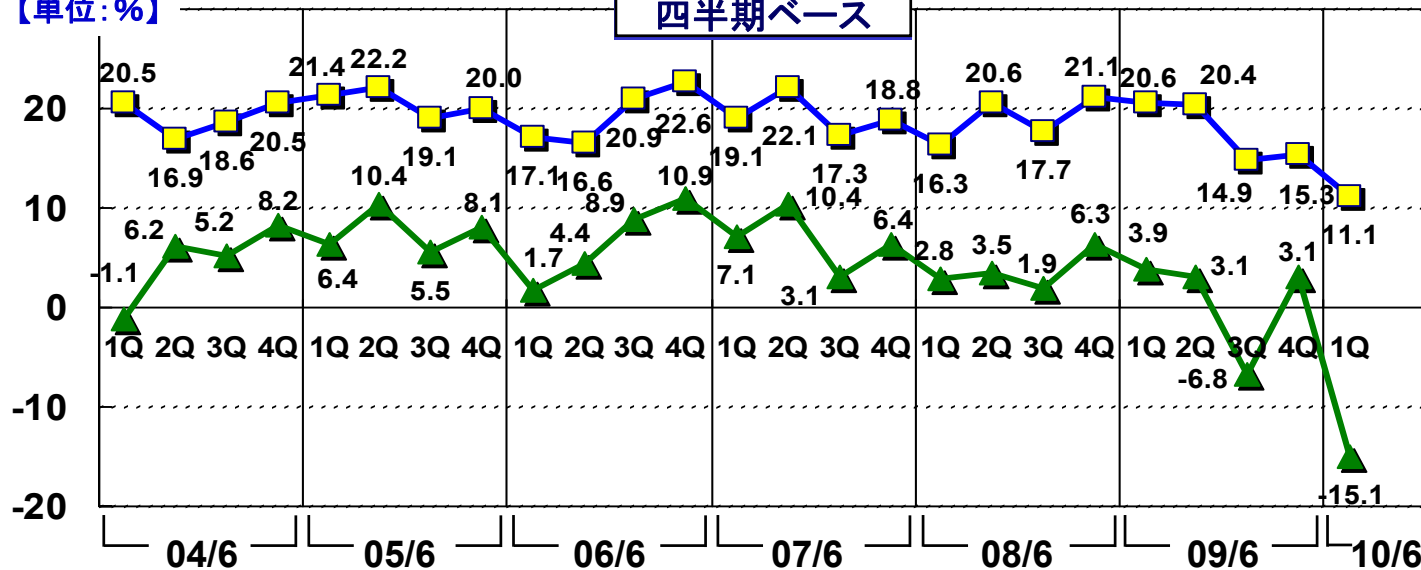
品目別受注高(四半期ベース)



利益率の推移・予想

【単位：%】

四半期ベース



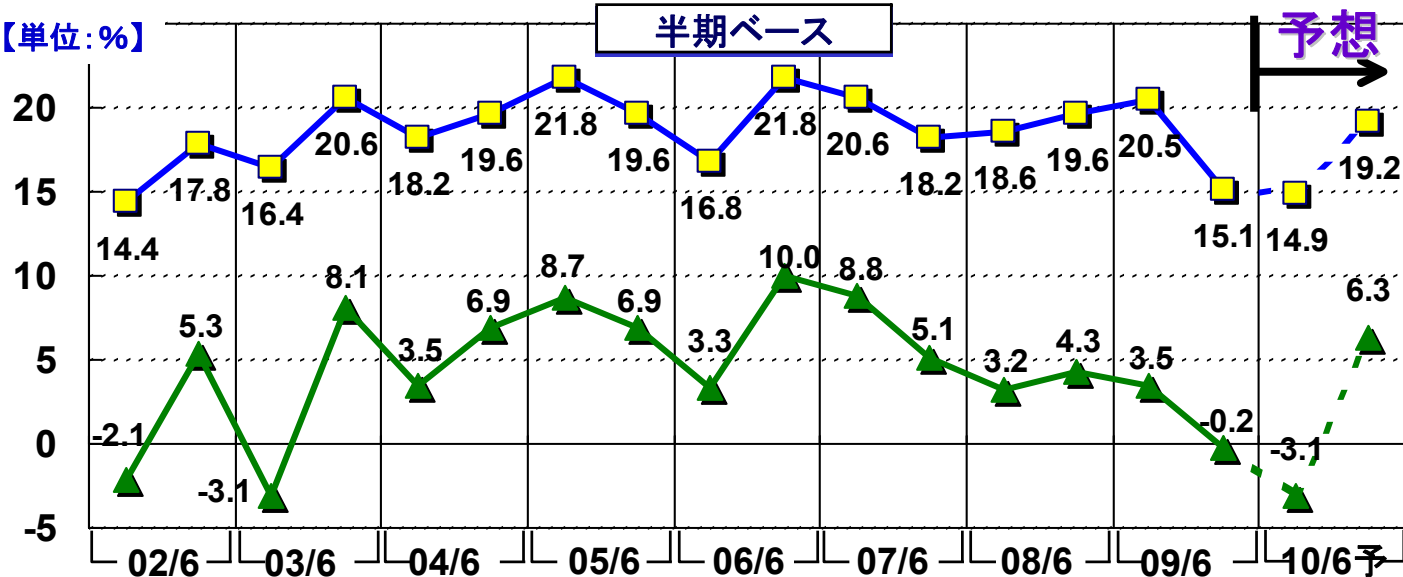
◀ 売上総利益率

◀ 営業利益率

【単位：%】

半期ベース

予想



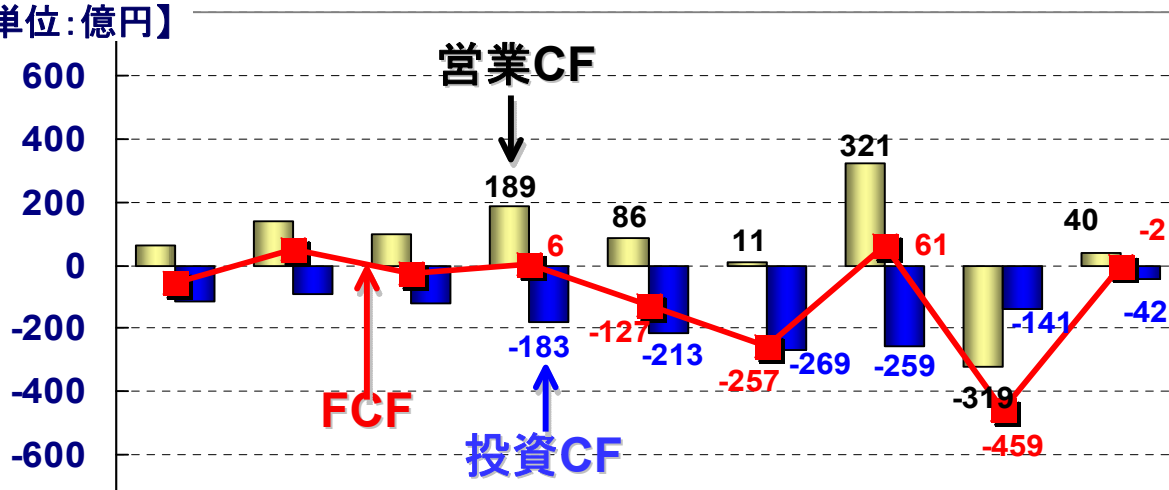
◀ 売上総利益率

◀ 営業利益率

【小数点以下第2位は四捨五入】

キャッシュ・フローと有利子負債の実績

【単位:億円】



■ **営業CF: 40億円**

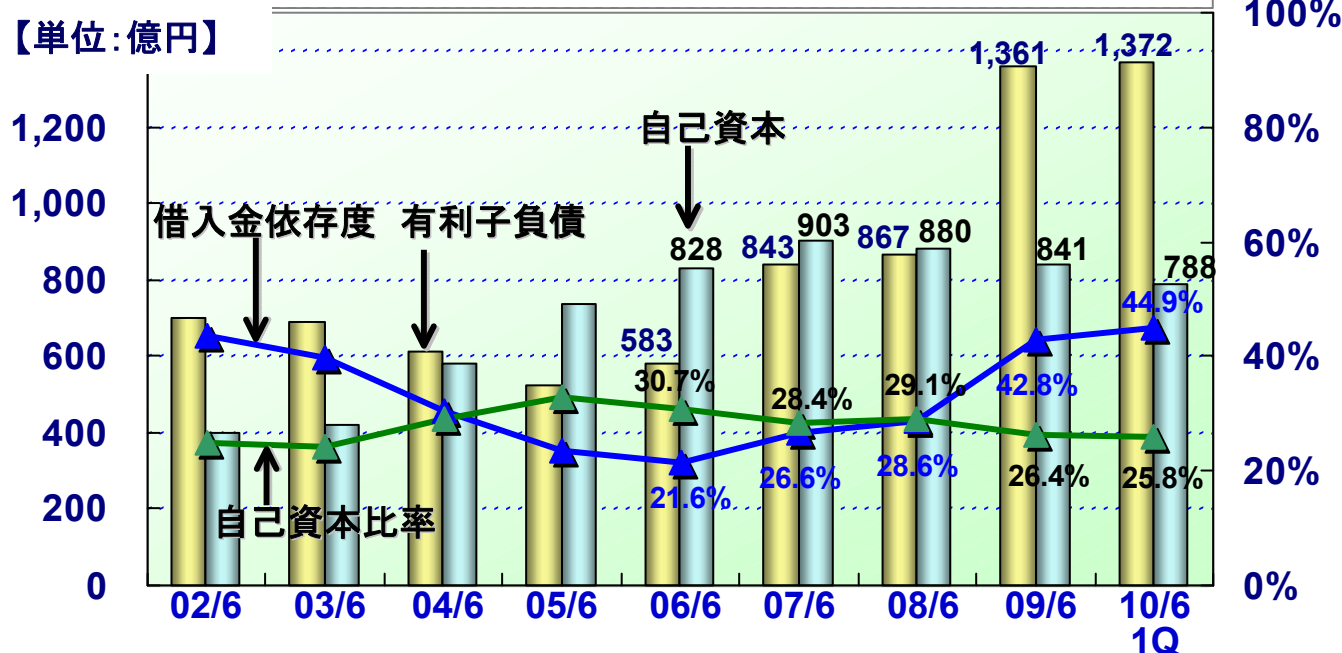
<プラス要因>

- ・売上債権減少 71億円
- ・前受金増加 26億円

<マイナス要因>

- ・仕入債務減少 ▲50億円

【単位:億円】



■ **投資CF: ▲42億円**

<プラス要因>

- ・固定資産売却等 2億円

<マイナス要因>

- ・固定資産の取得支出 ▲22億円
- ・子会社株式の取得支出 ▲17億円

2010/6期業績予想

【単位：億円】

	2010/6期予想		09/6期
	2Q(累計)	通 期	
受注高	1,110	2,120	1,722
受注残高	1,193	803	1,079
売上高	1,000	2,400	2,238
営業利益 率	-31 -3.1%	56 2.3%	35 1.6%
経常利益 率	-42 -4.2%	31 1.3%	8 0.4%
当期純利益 率	-37 -3.7%	11 0.5%	8 0.4%

【業績予想の修正はありませんが、受注高及び受注残高予想を修正いたしました。】

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

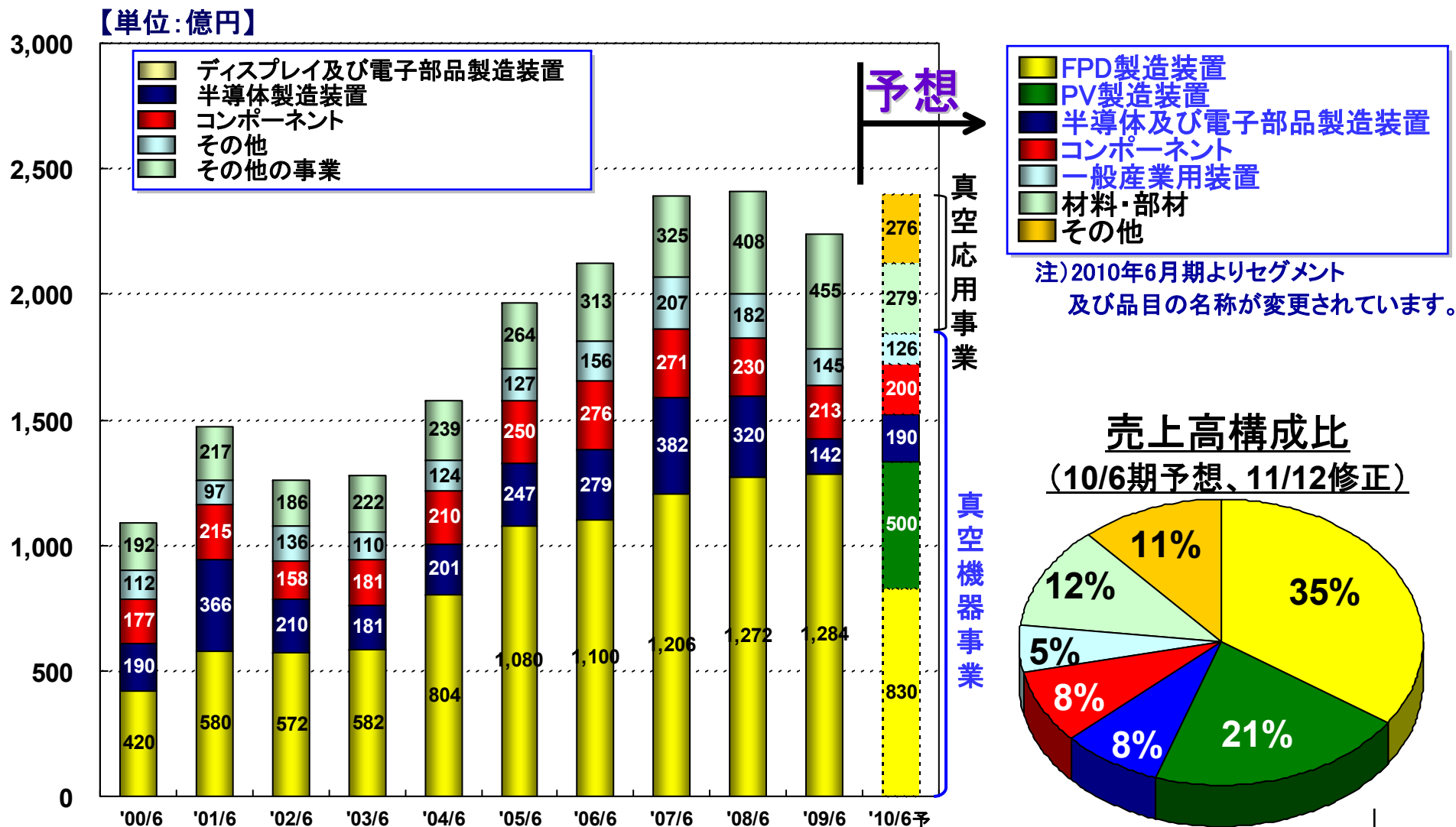
品目別売上高予想

【単位：億円】

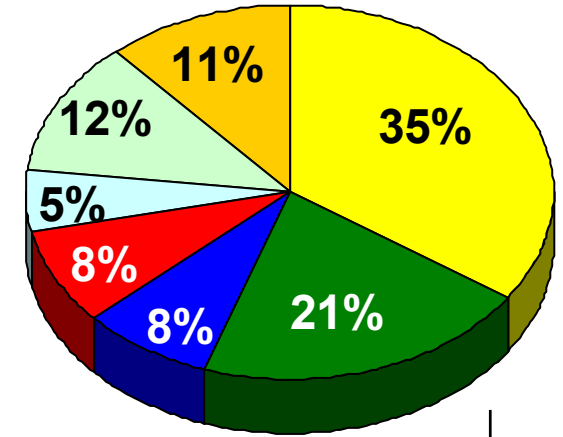
09/6期		10/6期				
セグメント及び品目		セグメント及び品目	従来予想	見通し(11/12修正)		主な変動要因
				売上高	予想比(増減率)	
真空関連事業	1,783	真空機器事業	1,861	1,846	-1%	
ディスプレイ及び電子部品製造装置	1,284	FPD製造装置	720	830	15%	韓国、台湾で投資再開
半導体製造装置	142	PV製造装置	680	500	-26%	アジア中心に投資回復が遅れる
コンポーネント	213	半導体及び電子部品製造装置	150	190	27%	メモリ微細化やLED、パワー半導体など増加
その他	145	コンポーネント	191	200	5%	FPD、半導体投資回復で増加
		一般産業用装置	120	126	5%	環境対応車関連増加
その他の事業	455	真空応用事業	539	555	3%	
		材料・部材	263	279	6%	液晶稼働率回復
		その他	276	276	0%	予定通り
合計	2,238	合計	2,400	2,400	0%	

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

品目別売上高実績・予想

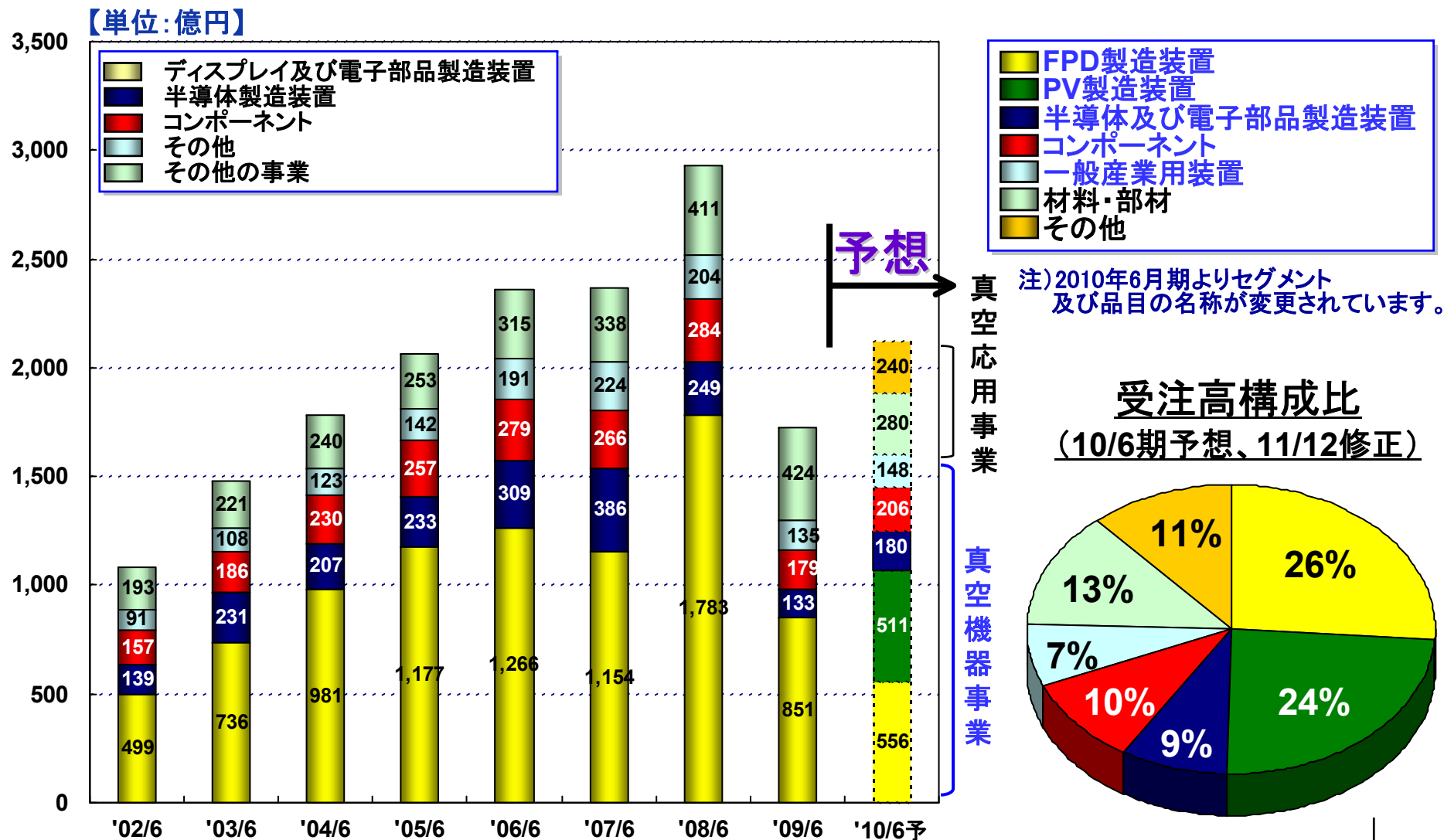


売上高構成比
(10/6期予想、11/12修正)



【小数点以下は四捨五入】

品目別受注高実績・予想



経営環境(2Q以降)

■ アルバックをとりまく環境

- ▶ 半導体、FPDは回復基調だが予断を許さない
- ▶ エネルギー・環境関連の投資は堅調

■ 既存分野

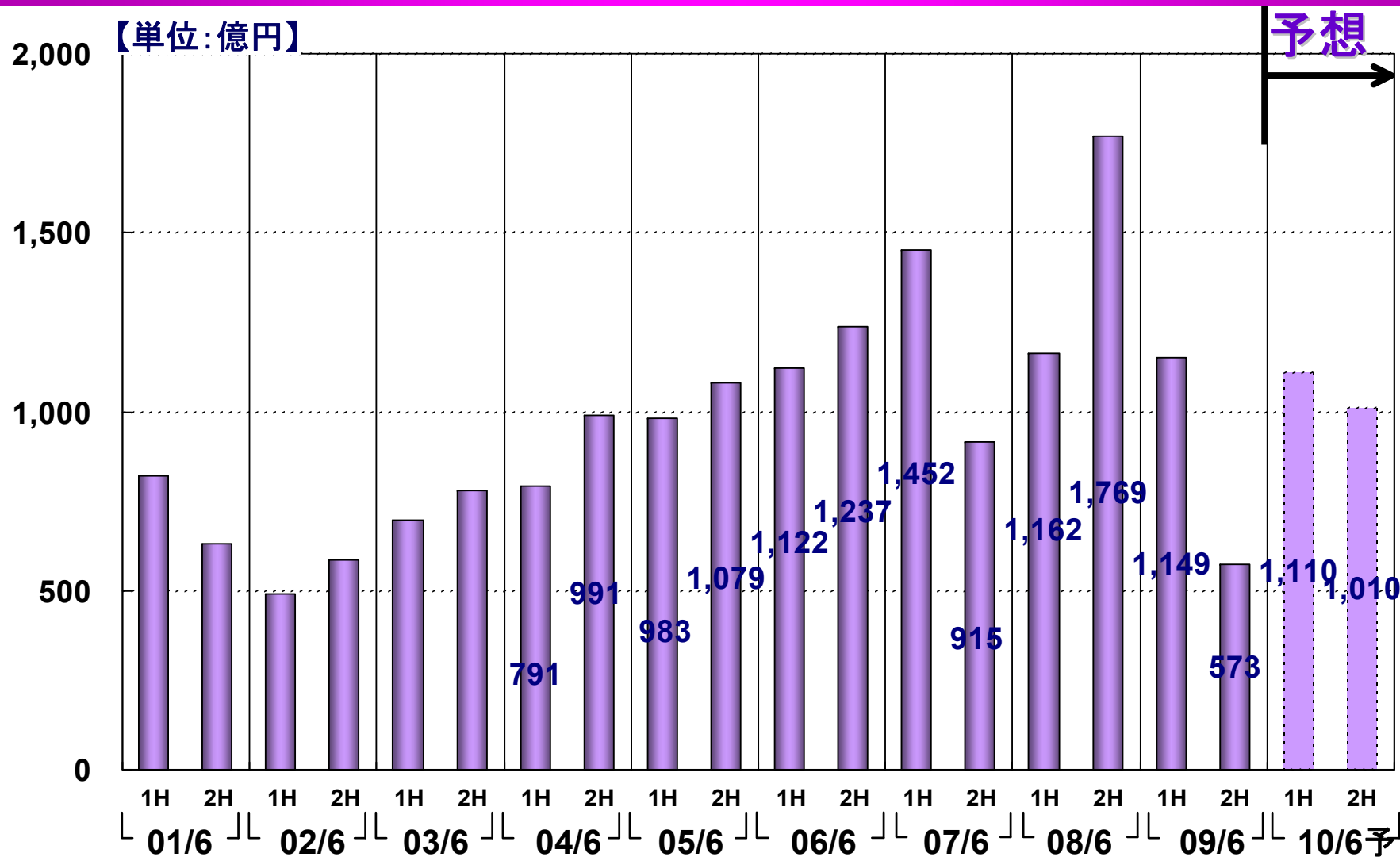
- ▶ 半導体:メモリ大手で2010年から投資再開の期待
- ▶ 液晶ディスプレイ:中国で複数社の投資計画が具体化

■ ポストFPD

- ▶ LED : 日本堅調。市場は台湾から中国へ。韓国も増大
- ▶ 太陽電池:
市場は成長するが、投資マインドは依然様子見の状態
- ▶ 環境対応車:コンデンサ、パワー半導体など順調に拡大
- ▶ 二次電池:薄膜リチウム二次電池、NAS電池などに期待
- ▶ 中国:産業機器、家電など投資が継続

真空テクノロジーで
「つくる」をつくる、アルバック
ULVAC

受注高推移・予想

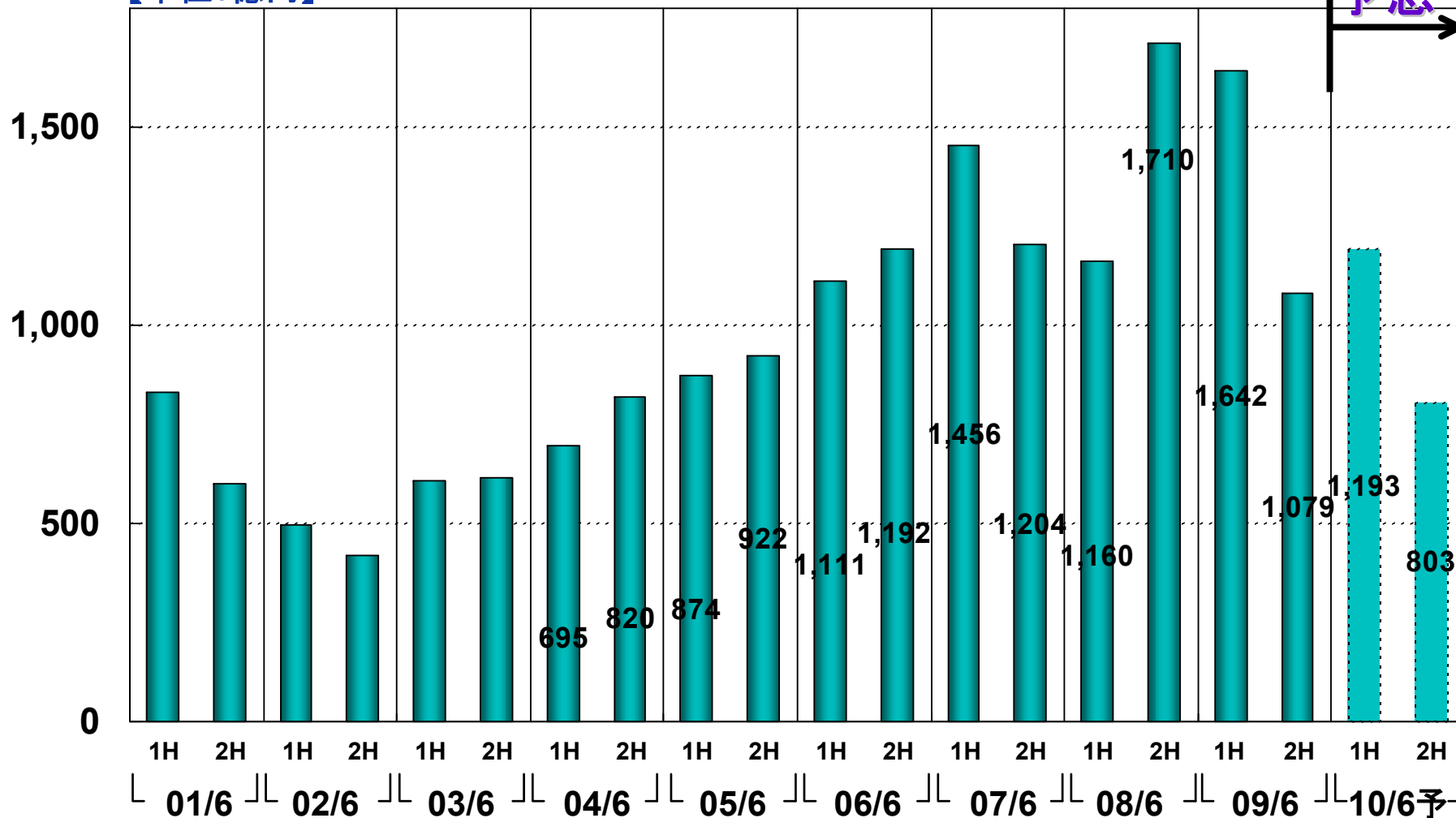


【小数点以下は四捨五入】

受注残高推移・予想

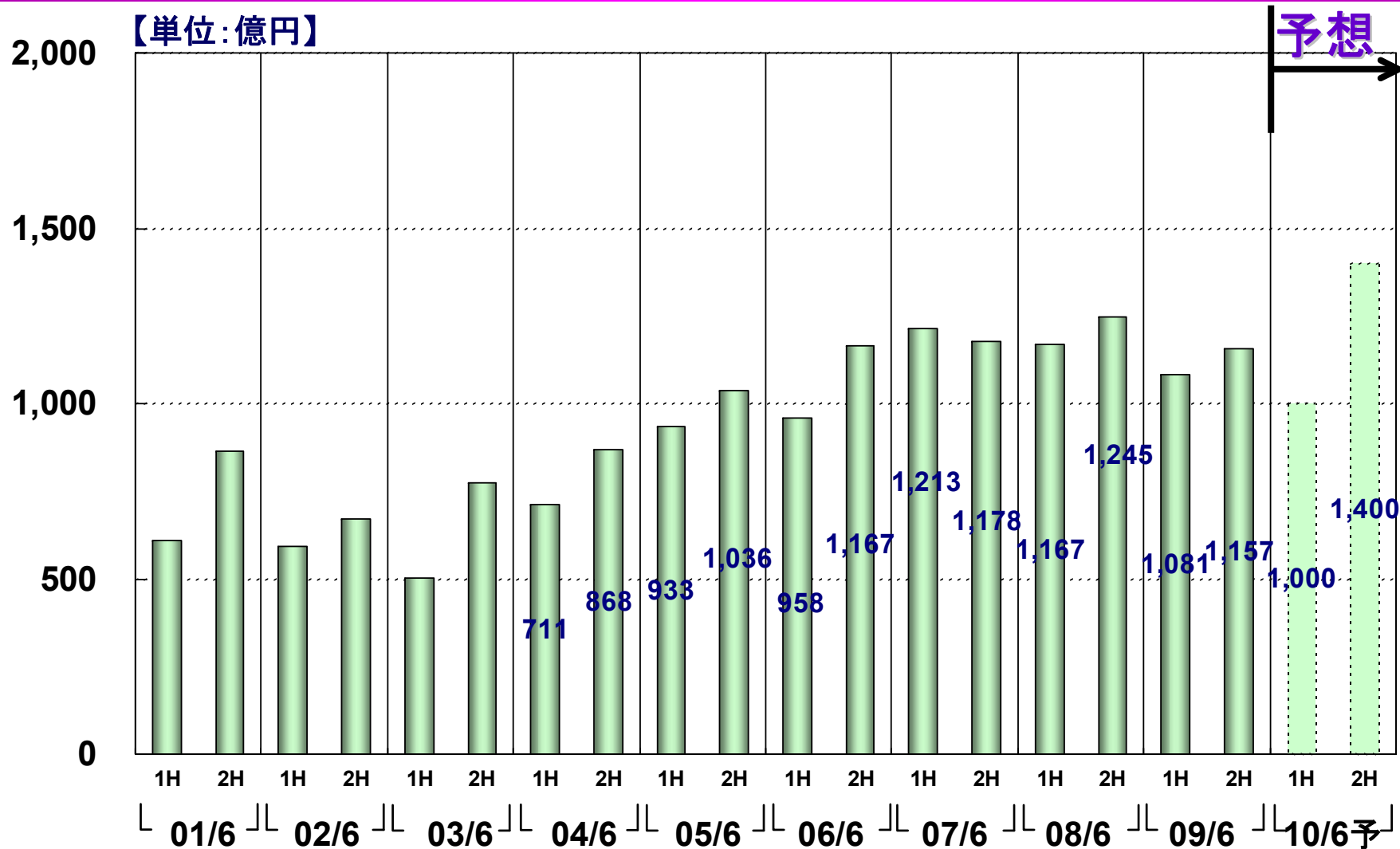
【単位：億円】

予想



【小数点以下は四捨五入】

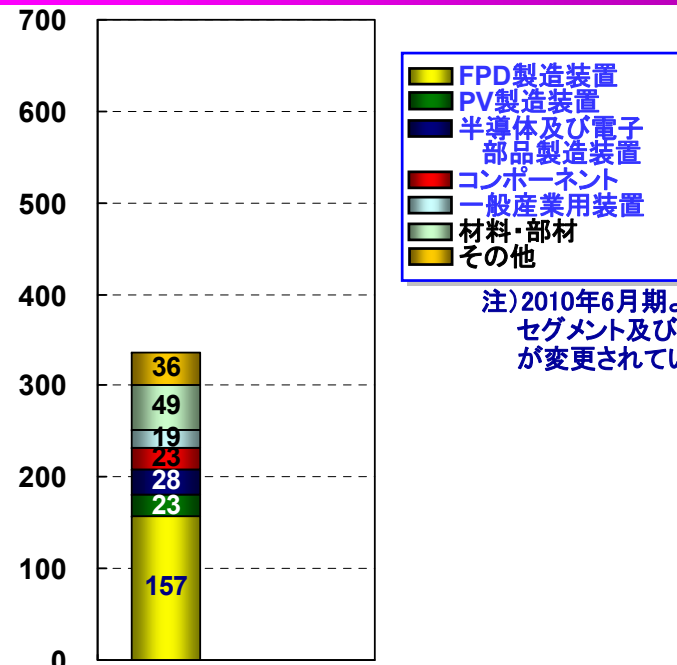
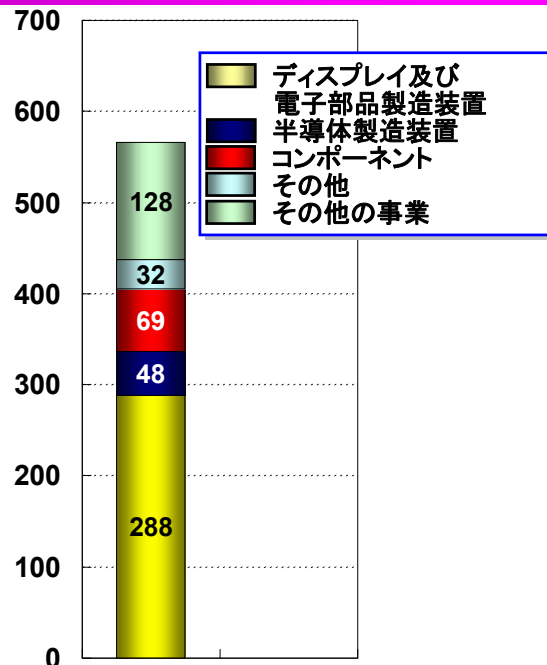
売上高推移・予想



【小数点以下は四捨五入】

第1四半期売上実績(品目別)

【単位:億円】



注)2010年6月期よりセグメント及び品目の名称が変更されています。

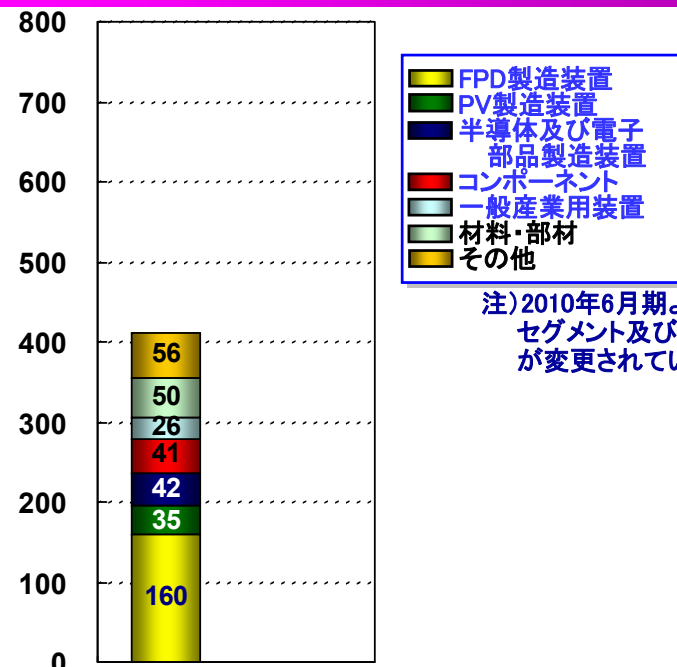
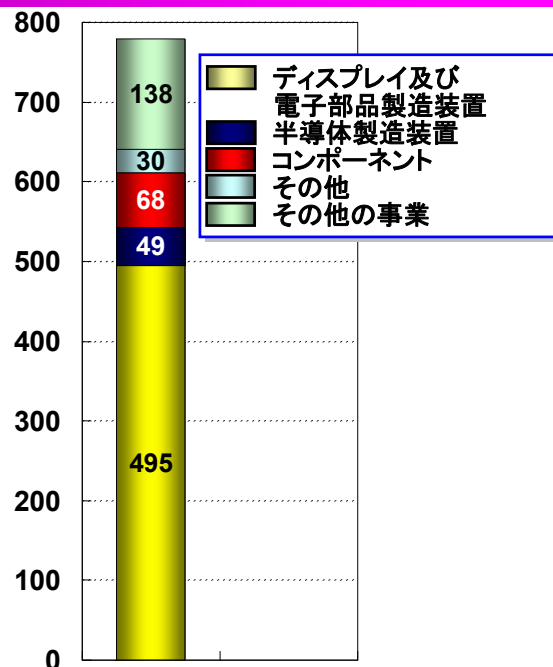
09/6期 1Q		
品目	売上高	構成比
真空関連事業	438	77%
ディスプレイ及び電子部品製造装置	288	51%
半導体製造装置	48	8%
コンポーネント	69	12%
その他	32	6%
その他の事業	128	23%
合計	566	100%

10/6期 1Q		
品目	売上高	構成比
真空機器事業	251	75%
FPD製造装置	157	47%
PV製造装置	23	7%
半導体及び電子部品製造装置	28	8%
コンポーネント	23	7%
一般産業用装置	19	6%
真空応用事業	85	25%
材料・部材	49	14%
その他	36	11%
合計	336	100%

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

第1四半期受注実績(品目別)

【単位:億円】



注) 2010年6月期よりセグメント及び品目の名称が変更されています。

09/6期 1Q		
品目	受注高	構成比
真空関連事業	641	82%
ディスプレイ及び電子部品製造装置	495	63%
半導体製造装置	49	6%
コンポーネント	68	9%
その他	30	4%
その他の事業	138	18%
合計	779	100%

10/6期 1Q		
品目	受注高	構成比
真空機器事業	305	74%
FPD製造装置	160	39%
PV製造装置	35	9%
半導体及び電子部品製造装置	42	10%
コンポーネント	41	10%
一般産業用装置	26	6%
真空応用事業	106	26%
材料・部材	50	12%
その他	56	14%
合計	411	100%

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

ULVAC

